

令和6年10月吉日

各 位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会  
技術・研修委員会委員長 高橋 幸彦

### 令和6年度技術研修会「自然環境・社会環境の変化に配慮した 上下水道施設等の検討事例」の開催について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より(公社)全国上下水道コンサルタント協会(以降「水コン協」)の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、水コン協技術・研修委員会では、上下水道技術者の技術向上の一環として、技術研修会を実施しており、令和6年度は、別紙実施要領のとおり「自然環境・社会環境の変化に配慮した上下水道施設等の検討事例」をテーマとして開催致します。

水道整備・管理行政の一部が国土交通省へ移管され、災害に強く、持続可能な上下水道の機能を確保するためには、上下水道一体の取り組みが必要になっております。令和6年8月に閣議決定された水循環基本計画の変更においても、健全な水循環の維持又は回復のための施策を推進することが求められております。地球温暖化に伴う気候変動の影響により、豪雨災害の頻発化や渇水リスクの増加が懸念されており、カーボンニュートラルの視点での施設検討最適化による省エネの推進等が期待されます。

水環境や水循環に関する課題は、流域で影響・関連していることが多く、流域のあらゆる関係者が協働した総合的な取組みを行うことが重要で、治水のみならず、水利用、流域環境の保全等に一体的に取り組む必要があります。自然環境・社会環境の変化や問題に配慮した取組みが一層求められています。

実業務で得られた知見や工夫点等の情報共有は、今後、流域総合水管理を踏まえた検討を行う際に役立つものと考えており、これらの取り組みに関する講演となっております。

また、特別講演「流量減少時の都市河川水質への下水処理水の影響に関する研究」では、気候変動による河川流量減少に伴う水質変化の影響について、国立研究開発法人土木研究所 岡安 佑司氏よりご紹介をいただきます。

ご多忙中とは存じますが、多数の方々にご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、水コン協継続教育(CPD)プログラムの受講証明書の発行に向けて申請・手続き中です。

敬具

## 令和6年度技術研修会「自然環境・社会環境の変化に配慮した 上下水道施設等の検討事例」実施要領

### I. 開催日時

- ・日時 令和6年11月25日(月) 13:30~16:55 (入室開始:13:00)

### II. 実施方法

- ・オンライン形式 Zoom ウェビナーを用いた講習会 (一方向ライブ配信)

### III. 受講対象者

- ・公開型 (どなたでも受講可)

### IV. プログラム

開 会 (進行) 技術・研修委員会委員 出田 功 (株)東京設計事務所	13:30~13:35
開会挨拶 技術・研修委員会委員長 高橋 幸彦 (オリジナル設計 (株))	13:35~13:40
講演	
「河川における塩水遡上への対策検討ー暫定的な対策検討の事例紹介ー」 講師: 菊池 智博 氏 (日本水工設計 (株))	13:40~14:10 (質疑含め 30分)
「河口域における赤潮発生現象の解明と河道対策の効果分析」 講師: 横寺 宏 氏 ((株)日水コン)	14:10~14:40 (質疑含め 30分)
「総量規制水域における窒素除去管理のための硝化抑制運転 が下水処理場に与える影響」 講師: 望月 海人 氏 ((株)N J S)	14:40~15:10 (質疑含め 30分)
~ 休 憩 (10分) ~	15:10~15:20
「グリーンインフラによる雨水流出抑制効果の流出解析 を用いた定量評価」 講師: 松岡 英和 氏 ((株)東京設計事務所)	15:20~15:50 (質疑含め 30分)
特別講演	
「流量減少時の都市河川水質への下水処理水の影響に関する研究」 講師: 岡安 佑司 氏 (国立研究開発法人 土木研究所 流域水環境研究グループ 水質チーム 上席研究員)	15:50~16:50 (質疑含め 60分)
閉会挨拶 技術・研修委員会副委員長 岩竹 貴則 (株)N J S	16:50~16:55

V. 参加予定数 500名（先着順）

※定員に達しましたら先着順で締め切ります。あらかじめご了承ください。

VI. 申込み期限及び申込み先

- ・水コン協HPから直接申込みください。
- ・申込締切日：11月21日（木）17：00

※参加申込受付時の返信メールに「Zoom ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、各自で（Zoom ウェビナーに）氏名及び視聴用メールアドレスの登録をお願いします。

VII. 参加費

- ・無料

VIII. 講習会資料

- ・講習会資料（PDF）は、11月22日（金）午後、水コン協HPの申込サイト内にアップします。参加者各自でダウンロード・印刷していただくようお願いします。

IX. その他

- ・お問い合わせ等は、以下までお願いします。

（公社）全国上下水道コンサルタント協会 TEL：03-6806-5751

担当 幡豆<sup>はづ</sup>英哉

## ZOOM ウェビナー受講要領

### **1. 視聴用メールアドレスの登録等**

- ・今回の技術研修会では、事前に参加者各自で Zoom ウェビナーに視聴用メールアドレスを登録する必要があります。
- ・視聴用メールアドレスの登録方法は、申込受付時の返信メールに記載しますので、早めに登録をお願いします。登録が完了すると令和 6 年度技術研修会「自然環境・社会環境の変化に配慮した上下水道施設等の検討事例」確認のメールが届きます。
- ・技術研修会開始 30 分前の 13:00 から入室可能です。上記確認メール内にリンクが貼ってありますので、「ここをクリックして参加」から入室してください。
- ・聴講はインターネット環境に左右されるため、有線 LAN 接続の PC を推奨します。

### **2. 動画及び音声の配信方法**

- ・講演は一方通行のライブ配信となります。
- ・技術研修会開始前に、司会が音声テストを行いますので、画面が見えない・音が聞こえないなど問題が生じた場合には、Zoom のチャット機能でホスト PC にご連絡ください。

### **3. 質疑応答**

- ・講習内容に関するご質問は、各講演中に「Q & A 機能」に質問を書き込んで下さい。ご質問は、簡潔をお願いします。
- ・講演中に、講師がご質問にお答えします。なお、時間の制約等から全てのご質問にお答えできない場合がありますことを、ご承知おき願います。

### **4. アンケートへのご協力とCPDプログラム受講証明書の発行**

- ・Zoom ウェビナーは各人の入退場時間の記録がリストで出力されます。講習会終了後、CPD プログラム受講証明書の発行をご希望される方は、入場時間～退場時間の厳守をお願いします。
- ・本研修会終了後（概ね 14 日程度）に、アンケートへのご協力についてメールによりご案内いたします。
- ・CPD プログラム受講証明書の発行については、アンケートにご回答いただいた方に限り、水コ協 CPD 発行システムからダウンロードが可能となります（ただし、1 回限り）。